

2021年4月19日

一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会
2021年度 第1回 全体集会

コロナ禍を見据えた
山下ふ頭再開発



会長 藤木幸夫



一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会 (YHR)

2021年度 第1回 全体集会

日時 2021年 4月19 日(月)10:00～

場所 ロイヤルホールヨコハマ・2階ヴェルサイユの間

1開会のあいさつ	鈴江孝裕 副会長・総務委員長	10:00
2これまでの経過報告と今後の活動	事務局	10:05
①これまでの活動報告		
②取り組み課題		
③今後の活動計画		
3藤木会長講演	会長 藤木幸夫	10:25
4報道・広報関係者との質疑応答	藤木会長、事務局他	11:00
5終了		11:30

山下ふ頭を中心に所在する 一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会 (YHR) / 横浜港運協会



一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会

正副会長				
No.	役名	氏名	会社名	役職名
1	会長	藤木幸夫	藤木企業株式会社	代表取締役会長
2	副会長/監事	長谷川元	第一船舶企業株式会社	代表取締役会長
3	副会長	鈴江孝裕	鈴江コーポレーション株式会社	代表取締役会長
4	副会長	藤木幸太	藤木企業株式会社	代表取締役社長
5	副会長	藤木幸三	株式会社三協	代表取締役社長
6	副会長	飯泉牧太郎	東横商船株式会社	代表取締役会長
7	副会長	田端 彰	関東港運株式会社	代表取締役会長
8	副会長	石黒明博	株式会社明正	代表取締役会長
9	副会長	大田晃正	株式会社住友倉庫	横浜支店長
10	副会長	原田龍次郎	原田港湾株式会社	代表取締役社長
11	副会長	島 憲 蔵	三島船舶株式会社	代表取締役社長
12	副会長	平木基仁	一般社団法人全日検 横浜支部	執行役員横浜支部長
13	副会長	栗竹俊幸	日本警備株式会社	代表取締役

執行会員			
NO.	役名	氏名	会社名
1	執行会員	菅井重隆	京濱港運株式会社
2	執行会員	藤木幸三	株式会社三協
3	執行会員	鈴江孝裕	鈴江コーポレーション株式会社
4	執行会員	野津正恒	株式会社ダイトーコーポレーション
5	執行会員	筒井雅洋	株式会社日新
6	執行会員	浅井俊之	丸全昭和運輸株式会社
7	執行会員	徳橋三郎	互興運輸株式会社
8	執行会員	申田素宏	東照海運株式会社
9	執行会員	前田健一	東清海運株式会社
10	執行会員	飯泉牧太郎	東横商船株式会社
11	執行会員	坂田 薫	白鳥運輸株式会社
12	執行会員	飯泉勝也	株式会社鈴江組
13	執行会員	藤木幸夫	藤木企業株式会社
14	執行会員	酒井裕介	横浜港湾作業株式会社
15	執行会員	石黒明博	株式会社明正
16	執行会員	矢吹欣一郎	矢吹海運株式会社
17	執行会員	平木基仁	一般社団法人全日検 横浜支部
18	執行会員	長谷川元	第一船舶企業株式会社
19	執行会員	島 憲 蔵	三島船舶株式会社
20	執行会員	藤木幸太	株式会社みなと輸送
21	執行会員	山下 晃	横浜港運関連事業協同組合
22	執行会員	鈴木 武	ジャパントータルサービス株式会社
23	執行会員	栗竹俊幸	日本警備株式会社
24	執行会員	水上裕之	株式会社 北見港湾総合研究所

※執行会員は、協会順・アイウエオ順

2015年 横浜市「山下ふ頭再開発基本計画（HR）」発表

※ IR/カジノ基本法成立

2017年 林市長 白紙宣言して再選

横浜港運協会
山下ふ頭の土地権利に関する要望書提出

横浜港運協会
ハーバーリゾートを核に開発案検討開始
(カジノ不要)

横浜港運協会
ギャンブル依存症勉強会・非カジノ提案

横浜港運協会
林市長へ山下ふ頭の開発要望書提出

2019年 8月22日 林市長
「IR/カジノ誘致表明」

横浜港運協会
これらの要望に対して無回答、顔に泥塗られた

2021年 8月22日 横浜市長選挙

2021年 10月 区域整備計画申請

国⇒複数提案から選定して認定

※ 認定審査基準：地域の賛同が必要

林市長答申(H27.7)の骨子 ここから山下ふ頭再開発が始まった

【記者発表資料】「横浜市山下ふ頭開発基本計画」について検討委員会から答申をいただきます(PDF:286KB) 2015年7月8日
平成27年7月15日、委員会の森地茂委員長(政策研究大学院大学教授)から答申をいただきました。

[横浜市山下ふ頭開発基本計画答申\(PDF:9,880KB\)](#)



■横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会 委員名簿

◎委員長、○委員長代理

(五十音順・敬称略)

氏名	現職等
おこのぎ うたぞう 小此木 歌藏	神奈川倉庫協会会長
かわもと もりひこ 川本 守彦	横浜商工会議所副会頭
きしい たかゆき ○岸井 隆幸	日本大学理工学部教授
しまだ きょうこ 島田 京子	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団代表理事・専務理事
ないとう ひろし 内藤 廣	建築家・東京大学名誉教授
ふじき こうた 藤木 幸太	横浜港運協会副会長
むろた まさこ 室田 昌子	東京都市大学環境学部教授
めぐり ようこ 廻 洋子	淑徳大学経営学部教授
もりち しげる ◎森地 茂	政策研究大学院大学教授
よしだ さとし 吉田 聡	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授

■横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会における検討経緯

日付	検討内容	
平成26年 9月 4日	第1回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長選出及び職務代理者の指名 ・ 開発基本計画について
平成26年10月31日	現地視察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山下ふ頭周辺海域より海上視察 ・ マリントワー展望フロア、山下ふ頭内、港の見える丘公園より陸上視察
平成26年12月19日	第2回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発基本計画について
平成27年 3月19日	第3回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発基本計画について
平成27年4月21日 ～5月21日	市民意見募集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本計画（素案）に対する市民県募集を実施
平成27年7月 2日	第4回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意見募集の実施結果について ・ 横浜市山下ふ頭開発基本計画答申（案）について

平成27年7月 横浜市山下ふ頭開発基本計画 答申から



横浜市記者発表資料

平成27年9月14日
港湾局山下ふ頭再開発調整課

「横浜市山下ふ頭開発基本計画」を策定しました！

広大な開発空間や静穏な水域など、優れた立地特性を生かし、横浜の成長エンジンとなる都心臨海部における新たな賑わい拠点の形成が、山下ふ頭には求められています。

そこで、『横浜市山下ふ頭開発基本計画』を策定するため、平成26年9月に『横浜市山下ふ頭開発基本計画検討委員会』に諮問し、検討を進めてまいりました。

このたび、平成27年7月15日の委員会答申を踏まえ、市として『横浜市山下ふ頭開発基本計画』を策定しました。

■計画の概要

◆目指す都市像

『ハーバーリゾートの形成』

～世界が目出し、横浜が目的地となる都心臨海部にふさわしい新たな魅力創出～

◆3つの視点

【視点1】観光・MICEを中心とした魅力的な賑わいの創出

【視点2】親水性豊かなウォーターフロントの創出

【視点3】環境に配慮したスマートエリアの創出

◆8つの基本計画方針

【方針1】国内外から多くの人を呼び込む賑わいの創出

【方針2】地区内外の移動を支える交通ネットワークの形成

【方針3】快適で回遊性のある歩行者動線の確保

【方針4】水と緑を身近に感じる空間づくり

【方針5】港町の魅力を高める景観形成

【方針6】環境に配慮したまちづくり

【方針7】高い防災・安全性をもつまちづくり

【方針8】わかりやすく利便性の高い魅力あるまちづくり



裏面あり

■計画の概要

◆目指す都市像

『ハーバーリゾートの形成』

～世界が目出し、横浜が目的地となる都心臨海部にふさわしい新たな魅力創出～

◆3つの視点

【視点1】観光・MICEを中心とした魅力的な賑わいの創出

【視点2】親水性豊かなウォーターフロントの創出

【視点3】環境に配慮したスマートエリアの創出

◆8つの基本計画方針

【方針1】国内外から多くの人を呼び込む賑わいの創出

【方針2】地区内外の移動を支える交通ネットワークの形成

【方針3】快適で回遊性のある歩行者動線の確保

【方針4】水と緑を身近に感じる空間づくり

【方針5】港町の魅力を高める景観形成

【方針6】環境に配慮したまちづくり

【方針7】高い防災・安全性をもつまちづくり

【方針8】わかりやすく利便性の高い魅力あるまちづくり

横浜市HPから転載

林市長答申(H27.7)の骨子 ここからインナーハーバー開発が始まった

■計画の概要

◆目指す都市像

『ハーバーリゾートの形成』

～世界が注目し、横浜が目的地となる都心臨海部にふさわしい新たな魅力創出～

◆3つの視点

【視点1】観光・MICEを中心とした魅力的な賑わいの創出

【視点2】親水性豊かなウォーターフロントの創出

【視点3】環境に配慮したスマートエリアの創出

◆8つの基本計画方針

【方針1】国内外から多くの人を呼び込む賑わいの創出

【方針2】地区内外の移動を支える交通ネットワークの形成

【方針3】快適で回遊性のある歩行者動線の確保

【方針4】水と緑を身近に感じる空間づくり

【方針5】港町の魅力を高める景観形成

【方針6】環境に配慮したまちづくり

【方針7】高い防災・安全性をもつまちづくり

【方針8】わかりやすく利便性の高い魅力あるまちづくり

なぜIRに反対か・我々港湾人の気持ち

2019年8月22日

「IRカジノを山下ふ頭で」と林市長突然発表

「寝耳に水」「闇討ち」「不意打ち」

山下ふ頭で、事業を営んでいる場所にもかかわらず、

非公式・公式にも、**何の報告・連絡もない**

2016年から、横浜市長にはカジノ無しで山下ふ

頭を再開発案を再三提出したがなしのつづて、

勝手に山下ふ頭のIR・カジノ化を目論んでいる

港運事業者は昭和38年の山下ふ頭供用開始以来の58年間 営々と事業を行ってきた核心中の核中の当事者、我々以上の当事者はいない。

当事者を完全に無視し続けている行政の在り方は大問題であり、本来ありえない。

IR／カジノ推進した原動力

ラスベガス・サンズ
アデルソン氏

トランプ大統領

安倍首相

菅官房長官

林市長

2020年5月13日
日本進出を断念

2020年11月4日
トランプ大統領落選

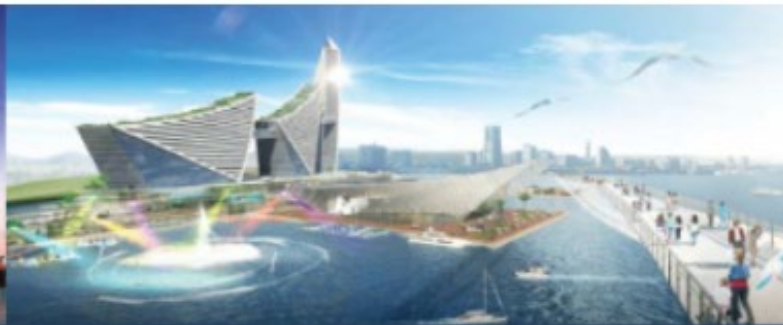
2021年1月11日死去

IR推進の最大の源2人とも消滅

IR提案された例

■ハーバーリゾートへの旅

それはまるで世界へ出航する帆船のように、横浜IRは横浜に新たな風景をつくります



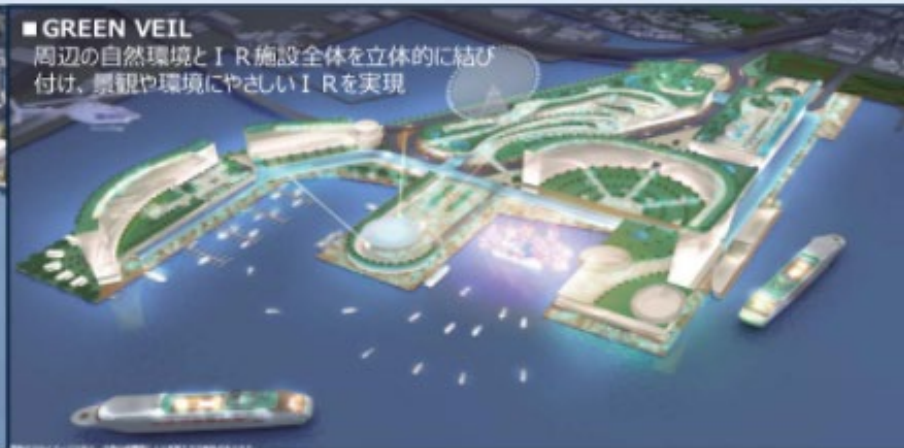
■世界を代表する都市型ベイリゾートYOKOHAMAへ

「横浜らしさ」の根幹である文化都市の洗練さと、最先端のエンターテインメント性を兼ね備えた、「世界を代表する都市型ベイリゾートYOKOHAMA」ブランドを発信



■GREEN VEIL

周辺の自然環境とIR施設全体を立体的に結び付け、景観や環境にやさしいIRを実現



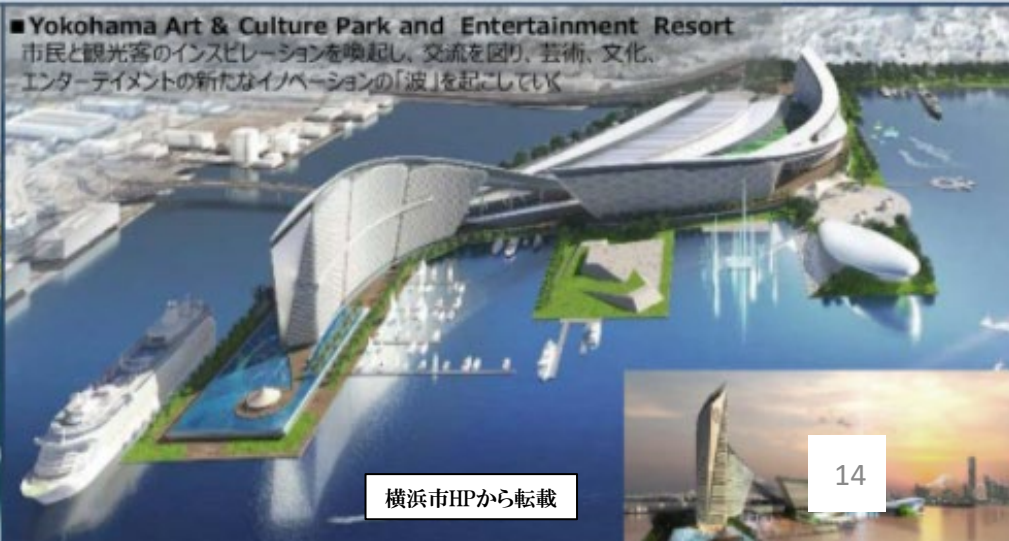
■「新しい顔」「新たな人の場」「新リゾート」計画

みなとみらい21地区を含む横浜と調和した、世界に誇れる象徴的な都市景観を創出
水と緑を感じ魅力的な賑わいのある公共空間の形成
多様な集客機能を複合させ、非日常的な体験のできるリゾート



■Yokohama Art & Culture Park and Entertainment Resort

市民と観光客のインスピレーションを喚起し、交流を促り、芸術、文化、エンターテインメントの新たなイノベーションの「波」を起こしていく



横浜市IR提案事業者の状況考察 (2021年4月時点)

	提案事業者 (10社中8社公開)	評価	国	摘要
1	ラスベガスサンズ	×	米国	2020年5月13日に撤退表明した
2	ウィン・リゾート	×	米国	2021年、撤退表明済み
3	ギャラクシーエンターテインメントジャパン	△	中国 (香港)	マカオ第2位、未だに横浜IR進出に意欲も、しかし内実後ろ向きになりつつある 中国資本であり、米中関係の悪化で不利も参入表明
4	ゲンティン・シンガポール	○	マレーシア	カジノ事業66%幅減少 横浜IR提案へためらい:理由-住民の反対運動運動顕在化、提案整うまで時間が必要ゆえ提出期限延長の要望
5	メルコリゾート&エンターテインメント	○	米国 NASDAQ	マカオでカジノ事業、未だに横浜IR進出に意欲 2020年マカオ事業の更新進まず焦燥
6	セガサミーホールディングス	△	日本	大量人員削減・ゲームセンター売却 韓国-インcheon空港カジノ事業赤字、4月参入表明
7	SHOTOKU	▲	日本	映像・展示会
8	山本理頭設計工場		日本	建築・住宅、カジノなしで提案

横浜市IRカジノに提案した事業者

(2021年5月17日の締め切り後の結果)

	5月17日の締め切りまでに提案した事業者	国	摘要
1	<u>ゲンティン・シンガポール</u> セガサミーホールディングス 鹿島建設	マレーシア	カジノ事業66%幅減少、横浜IR提案へためらい 理由:住民の反対運動運動顕在化 <u>セガサミー</u> 大量人員削減・ゲームセンター売却 韓国-インチョン空港カジノ事業大赤字
2	<u>メルコリゾート&エンターテイメント</u> 大成建設	米国 NASDAQ	マカオでカジノ事業展開、未だに横浜IR進出に意欲 2020年マカオ事業の更新進まず焦燥 <u>大成建設</u> 以前みずほ銀行グループで参入を計画していた
3	<u>SHOTOKU</u>	日本	映像・展示会

破綻した横浜IR みずほグループ

(月刊誌“FACTA” 2020年10月号記事から YHRがまとめた)

資金	参加企業	融資(億円)
融資	みずほ銀行	3,000
	三井住友銀行	1,500
	横浜銀行	
	他金融機関	500
	小計	5,000
エクイティ	外資オペレーター	2,500
	京浜急行	2,500
	大成建設	
	JTB	
	DeNA	
小計	5,000	
	総計	10,000

山下ふ頭IR誘致との闘いの本質

行

一旦、やると決めたら実行のみ

I Rカジノ計画に抗う者は排除

I R実施のためには、
あらゆる手段を講じる

政

垣間見える背後の意思

港湾人として、徹底抗戦
して山下ふ頭を守る

IR現状分析

推進側

- ◆ 2016年 法整備・完成
基本法・推進法
- ◆ 2020年10月9日
基本方針案の発表
- ◆ 自治体からの申請：
2021年10月～22年4月

客観的状況

- ◆ 70%の市民が反対
- ◆ コロナ禍により、
米国カジノ企業が軒並み
減収・赤字化
- ◆ コロナ禍
⇒3密・不要不急の回避
- ◆ 国内推進企業の業績悪化
- ◆ オンラインカジノへ移行
- ◆ 中国：マカオ以外の
海外カジノへの渡航禁止
- ◆ ラスベガスサンズ
日本からの撤退表明

※追い風は、行政面しかない▶ビジネスの世界ではとっくに落第の案件

港運事業者を陥れてまで、推進したいのが

IR・カジノ(博打) ?????

**そもそも国・地方自治体が先導してやること
なんでしょうか？**

**港運事業者がまじめに考えた山下ふ頭開発案を
真摯に受け止めて頂きたい**

しかし、我々は無視され続けられています

異常な行政をストップするため、住民投票を
求める運動にも参加

19万3,193筆を得て、市に要請
2021年1月7日の陳述に参加、
しかし、市会において即決で拒否された

市会：IR誘致に関してまっとうな議論は無い
市政・行政を抜本的に正常化するしかない！

大きな運動を起こします
市民とも連携します

山下ふ頭にIR・カジノを誘致させないためには何でもやります。横浜が正常化の起点となります

大同団結します

神奈川新聞 4月1日 2021年

今夏の横浜市長選
誘致反対目指し
統一候補擁立を
市民団体が集会

今夏の横浜市長選に向けて発足した市民団体「カジノ反対の市長を誕生させる横浜市民の会」は30日夜、横浜市中区で新組織設立を報告する集会を開いた。写真。市が誘致を目指すカジノを含む統合型リゾート施設（IR）の賛否を問う住民投票の実現を目指している市民団体「カジノの是非を決める横浜市民の会」が

IR考

3月30日に
「カジノ反対の市長を誕生させる横浜市民の会」

1. カジノの是非を決める横浜市民の会
2. カジノを考える市民フォーラム
3. 政党政治団体
 - ①立憲民主党
 - ②共産党
 - ③国民民主党
 - ④社民党
 - ⑤神奈川ネット
 - ⑥緑の党

4. 一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会



前身で、運動に参加していた市民ら約100人が出席した。世話人の岡田尚弁護士は、約19万筆の署名を集めて直接請求した住民投票条例案が1月の市会本会議で否決されるまでの運動を振

り返り、「今度は新しい段階の戦いであり、さまざまな人たちと手をつながなければならぬ」と強調。IR誘致反対の市長誕生のために、「野党統一候補」擁立の重要性を訴えた。これまで住民投票運動に賛同していた政党・政治団体（立憲民主党、共産党、国民民主党、社民党、神奈川ネット、緑の党）の関係者も登壇し、引き続きの連携を確認。立憲民主党の阿部知子県連代表（衆院12区）は、「最もふさわしい候補者を必ず責任を持って、みなさんの仲間とともに盛り上げていく」と述べた。

（佐藤 百合）

我々が支持する市長
に代わってもらいます

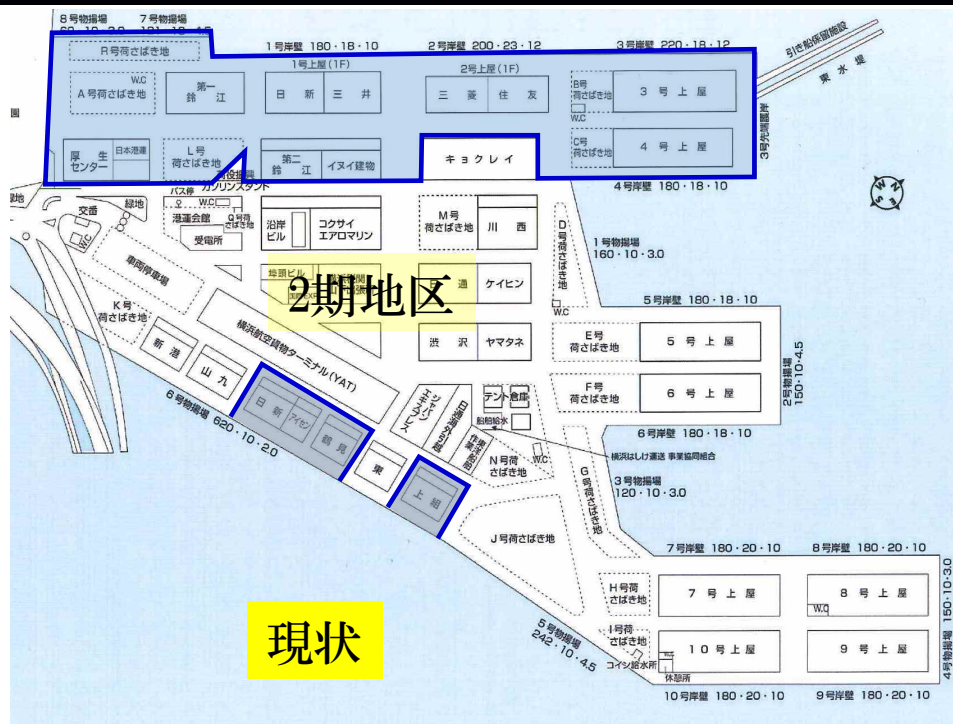
Time to
CHANGE !!

今度の横浜市長選の 争点は、勿論

IR・カジノ(博打)の
是非を問う

∴一事が万事

IR.カジノの山下ふ頭への誘致には 絶対反対



2019年3月時点:移転凍結状態

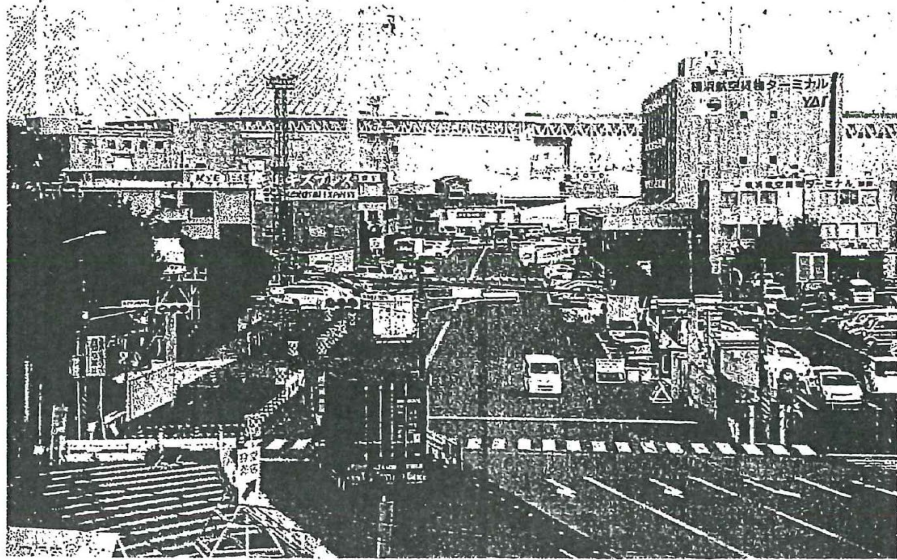
再開発の計画が承知できるまで、
我々は**テコでも動かない**
実行したいのであれば、我々を**倒してからに!**

倉庫移転交渉難航

IR予定地・山下ふ頭 契約、半数の12棟

横浜市が誘致を進めるカジノを含む統合型リゾート（IR）の予定地となっている山下ふ頭にある倉庫のうち、市と移転契約を結んだのは半数にとどまることが8日、明らかになった。市が要請してきた2022年3月までの移転は難しい状況になり、IRの開業時期にも影響する可能性が出ている。

市議会の予算関連の特別委員会で、共産党の河治民夫市議の質問に対し、市山下ふ頭再開発調整室の植松久尚室長が答弁した。ふ頭はIRの予定地のため、22年3月までを目安として本牧ふ頭への移転を求めてきたが、移転交渉が難航。ふ頭にある24棟の倉庫のうち契約を締結したの



横浜市がIRの予定地としている横浜港の山下ふ頭—横浜市中区で、丸山博撮影

は12棟と明らかにした。

市は15年に策定した「開発基本計画」でMICIE（会議場・展示場）施設を中心とした再整備を進めるとして、ふ頭内の企業の移転交渉を進めてきた。事業者への移転補償費

は総額4.60億円を見込んでいる。

ただ、市が19年8月にIR誘致を表明すると、ふ頭内の企業などが加盟する横浜港運協会が加担する横浜港運協会の藤木幸夫前会長がギャンブル依存症などの問題を理由にIR誘致への反対を表明。移

転交渉はさらに難しくなった。市の担当者は毎日新聞の取材に「目安までの移転は」非常に厳しい状況だ」と話す。

市は20年代後半のIR開業を目指しているが、移転が遅れば開業時期も遅れる可能性がある

がある。担当者は「企業には丁寧に説明して精いっぱい対応する」と話している。

【中村紬葵】

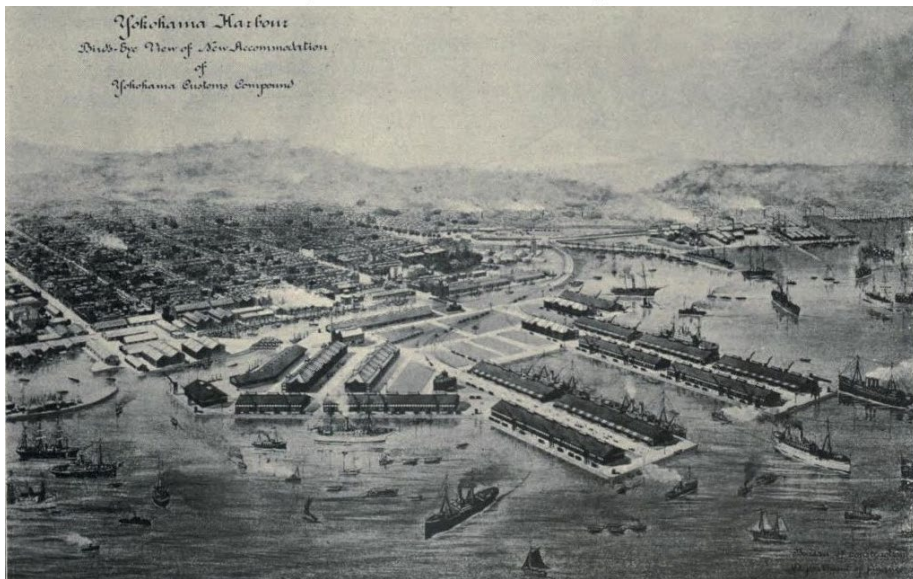
伝統と歴史に満ちた横浜港



(横浜開港資料館所蔵)



明治42年当時の大さん橋



明治時代の横浜港



山下公園 (昭和5年開園)



横浜市HPから転載



日本・横浜の“宝”大事に利用する

夢・希望・楽しさを
託そう



- 健全（公序良俗・環境）
- 子孫への遺産
- 経済をしつかりする

YHRが提案した当初のイメージ図



新型コロナウイルスで 世界・社会が根本的に変わった

ハーバーリゾート開発、
これも考え直しが必要

3密の回避

不要不急の回避

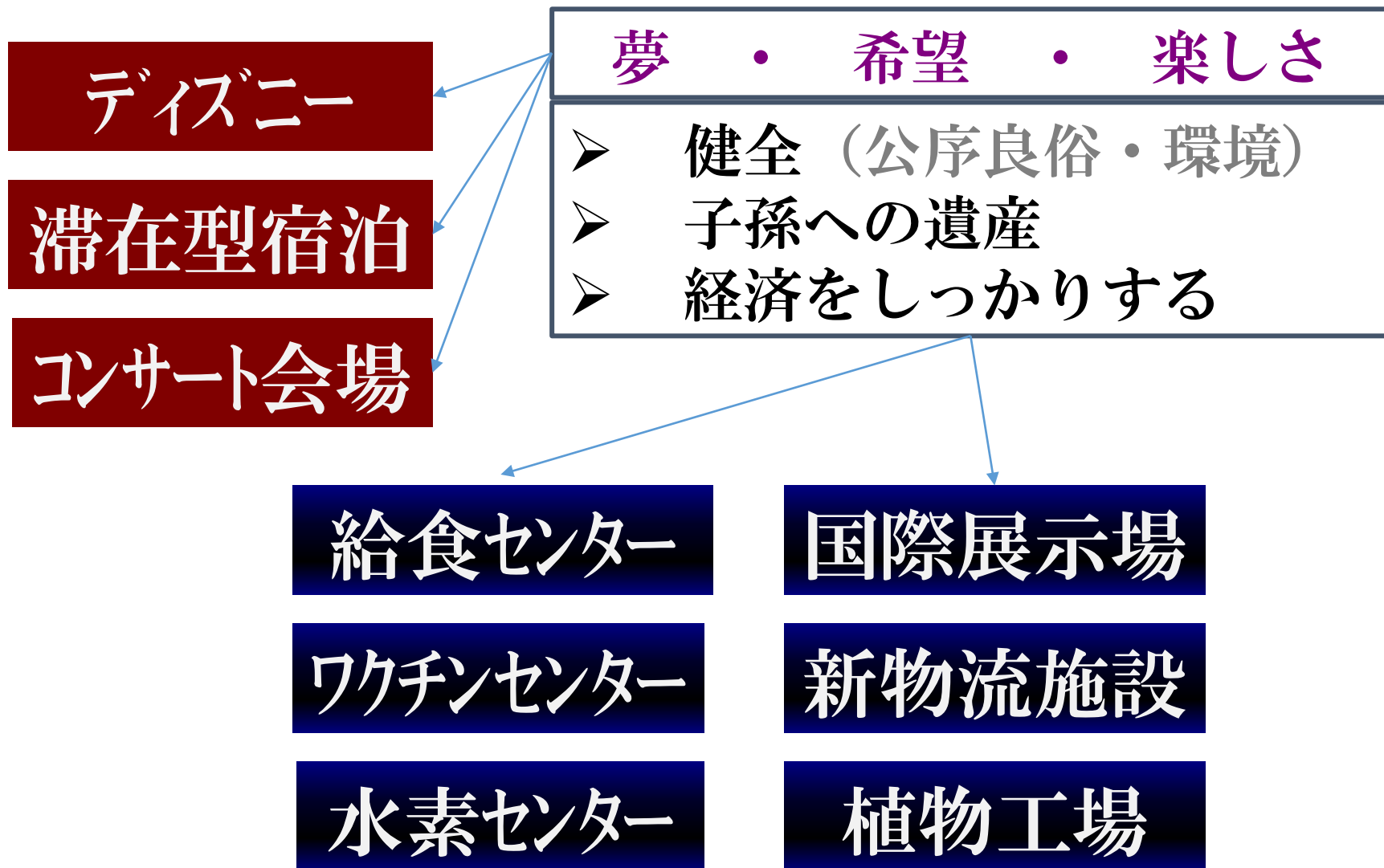
コロナ禍ごの新世界・秩序を意識した開発

人情長屋

横浜港ハーバーリゾート協会が提案する開発

	要素施設	3密回避	必要性
1	国際展示場	可能	必要不可欠
2	ディズニー施設	可能	必要
3	滞在型ホテル	可能	必要
4	コンサート会場	可能	必要不可欠
5	新物流施設	可能	必要不可欠
6	給食施設(センター)	可能	必要不可欠
7	植物工場	可能	必要不可欠
8	ワクチン等医療品配給センター	可能	必要不可欠
9	水素エネルギーセンター	可能	必要

山下ふ頭開発における考え方の整理



頭打ち状態の中、藤木会長から「山下ふ頭 改造計画」を聞き、将来への展望が生まれた

「横浜の長期的な発展のためには国際見本市がいい。総花的な開発はダメ」



2018年 太陽電池展 会場にて

物流施設 首都圏で逼迫

空室率12月末0.5% 湾岸で空きゼロ

物流施設の需給が逼迫している。2020年12月末の首都圏の大型物流施設の空室率は0.5%と2四半期連続で過去最低となった。東京湾岸エリアなどでは空きがなくなった。宅配向けなど旺盛な需要を映し、賃料は10〜12月に首都圏全体で7〜9月比0.9%高く、17年7〜9月以来14四半期連続で上昇した。

賃料、14四半期連続上げ

不動産サービス大手「リーパーグループ」(CBRE、東京・千代田)が首都圏(東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県を中心とする地域)の複数のテナントが使う延べ床面積3万3000平方メートル以上

の物流施設182棟を対象に調査を実施。賃貸面積や募集賃料などを集計している。各エリアの空室率は、東京湾岸と国道16号エリアでゼロになった。その間に位置する外環道工

リアは0.3%と0.4%下がった。東京都心から最も外周にあり、足元で最も空室率が高い圏央道エリアでも横ばいの0.9%だった。新規契約の際に成約すると想定される賃料は、首都圏全体では1坪(3.3平方メートル)あたり4460円と7〜9月比で40

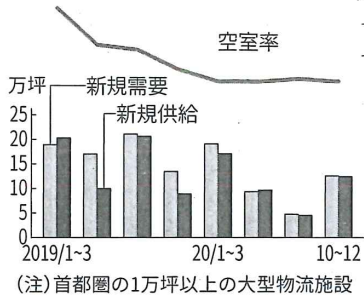
円上昇。1年間で4%(170円)高くなった。賃料をエリア別で見ると、東京湾岸が2.1%高い7380円。7〜9

月期から上昇幅は1.5%に拡大した。外環道エリアも1.2%高の5180円となるなど、全4エリアで高騰している。首都圏では新たな物流施設の供給が続く。10〜12月には、物流不動産大手プロロジス(東京・千代田)の「プロロジスパーク千葉2」(千葉市)や大和ハウス工業の「D

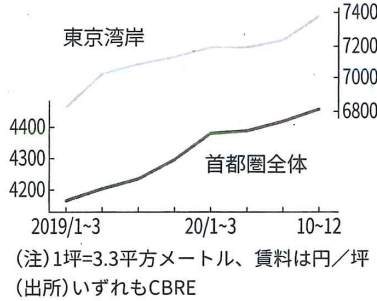
PL横浜幸浦」(横浜市)など6施設が完成した。延べ床面積は7〜9月の供給量の3倍を超える12万4500坪(約41万平方メートル)に達するが、施設がすでに満室だ。物流施設の需要増は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた「巣ごもり消費」などに伴う電子商取引(EC)の拡大が拍車をかけている。不動産大手などによる物流施設の開発は今後も相次ぎ、海外の投資マネーも大量流入が続いている。21年は供給量が過去最高だった19年を超える64万坪(約211万2000平方メートル)の物流施設が竣工する予定だ。それでも今後半年で供給される面積の5割超は入居者が内定済みとみられる。CBREは「6月末まで空室率は1%未満で推移する」と予測する。

ただ、建設中の施設を細かく見ると、すでに満室の物件もあれば、引き合いが少ない物件も複数あるという。高橋加寿子(シニアディレクター)は「21年は立地やスペックといった競争力の差が表面化する可能性がある」と指摘する。開発用地の不足も指摘され始めている。「どこでも建てれば埋まる」ような空前の活況は落ち着きそうだ。

需要が供給を上回る傾向

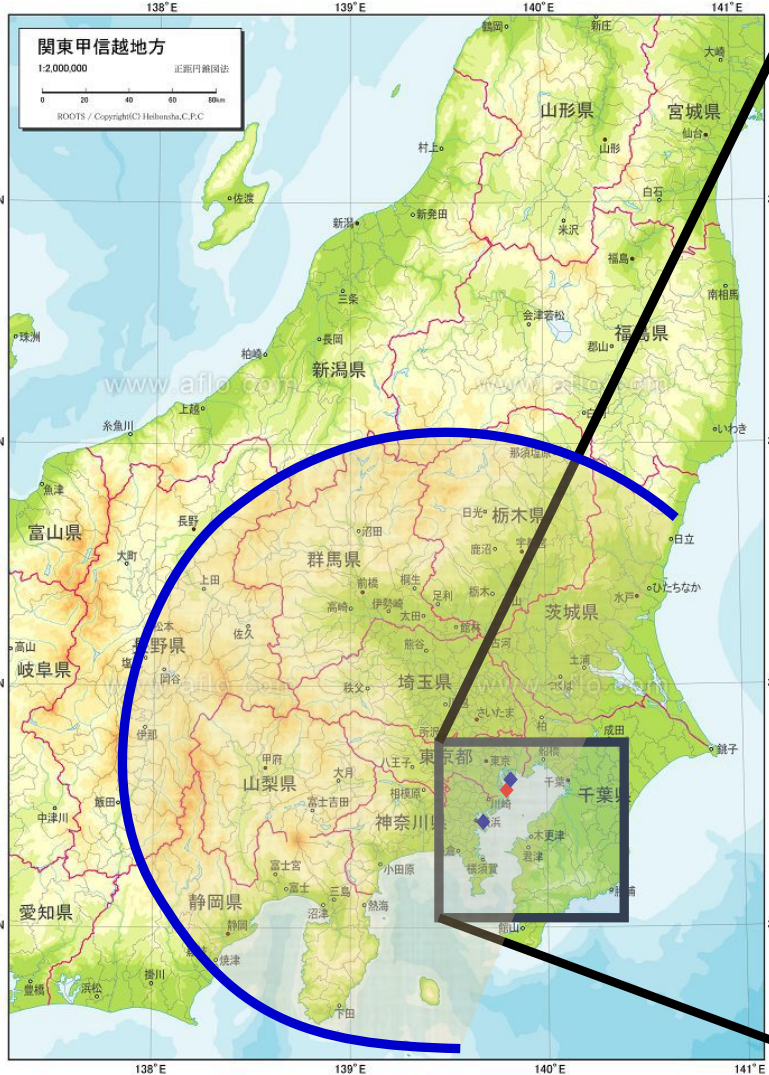


想定成約賃料は上昇

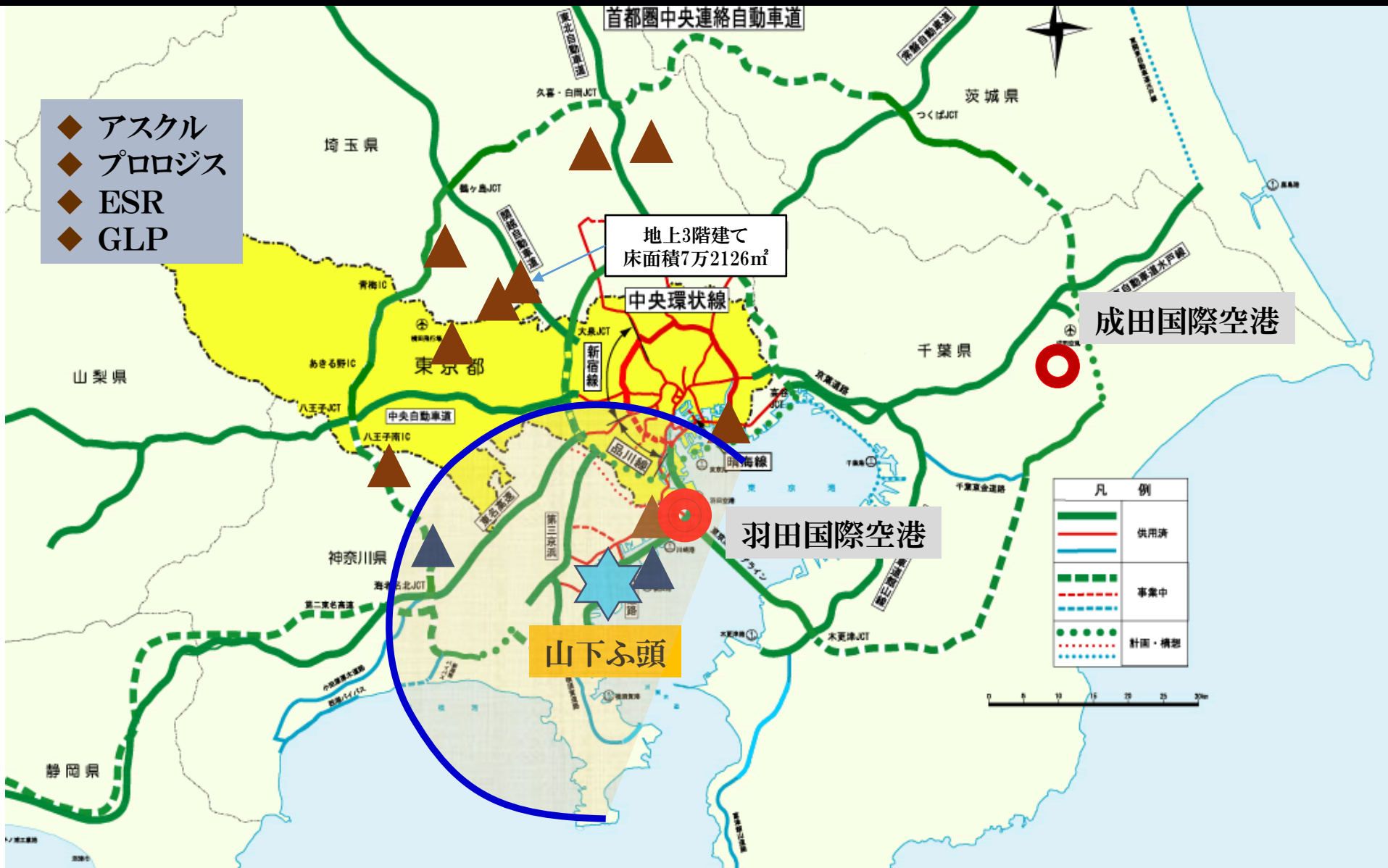


昨年10〜12月に首都圏で竣工した大規模物流施設6棟は満室(千葉市)

首都圏(1都7県) + 静岡・長野県 の中心に位置する

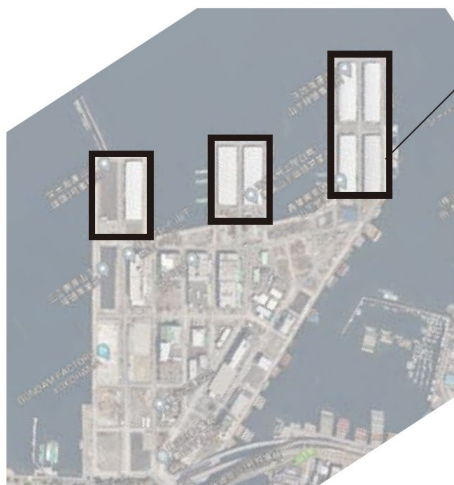


物流ハブとしての地政学的な価値



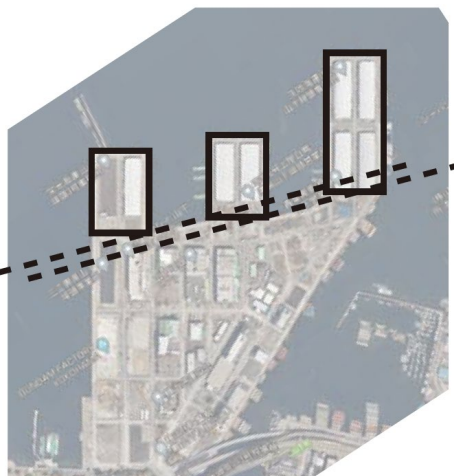
展示場・物流・ホテル・コンサート会場など複合施設





3つの爪

埠頭形状の特徴である
爪の形状



埠頭の形状

埠頭本体を象徴する
斜めのライン



フォント（文字）

山下埠頭の無機質な形状に人間味を与えるために丸みのあるフォントを採用いたしました。skiaフォントは、紀元前1世紀の石彫りのギリシャ語の書体から着想を得たヒューマニスト（人道主義的）フォントとされています。

 **Yokohama Port
Harbor Resort Association**



ラストワンマイルを変える横浜ハーバーロジシティ





近郊農業地域
住宅

18km

住宅地区



60km

40km

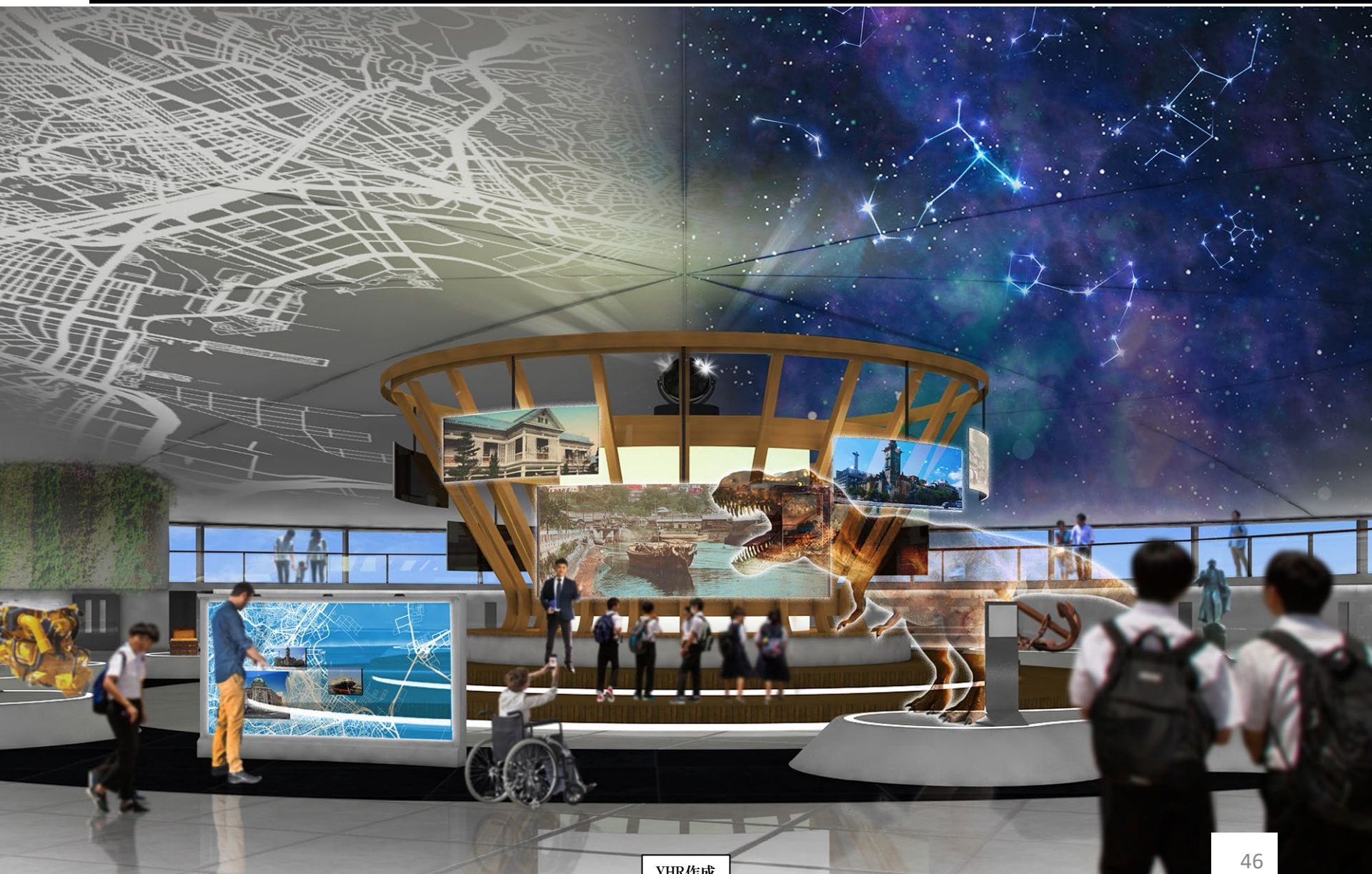
20km

10km

安心できる「食」と「住」のあるサステナビリティ



エデュケーションセンター



レストラン



屋外・屋上コンサート会場



国際展示会・イベント会場



物流センター



植物工場



給食工場



駐車場



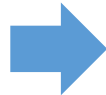
ワクチン等医療配給センター



コロナ禍を見据える①

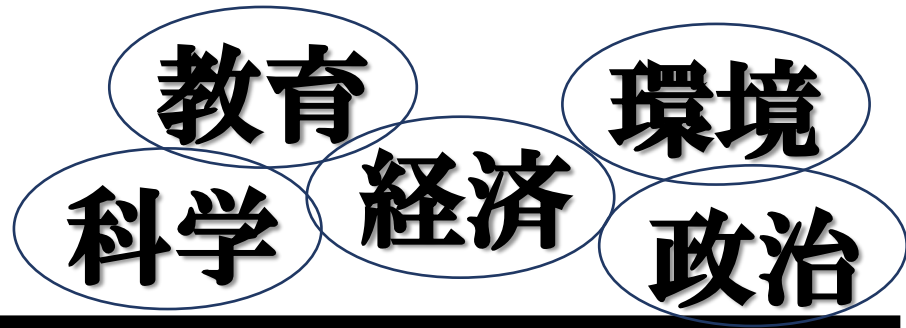
新進気鋭のドイツ哲学者 マルクス・ガブリエル

コロナ禍



新自由主義の終焉

合理性 =



理性

コロナ禍を見据える②

コロナ・パンデミックは

科学だけでも } 解決できない
政治だけでも }

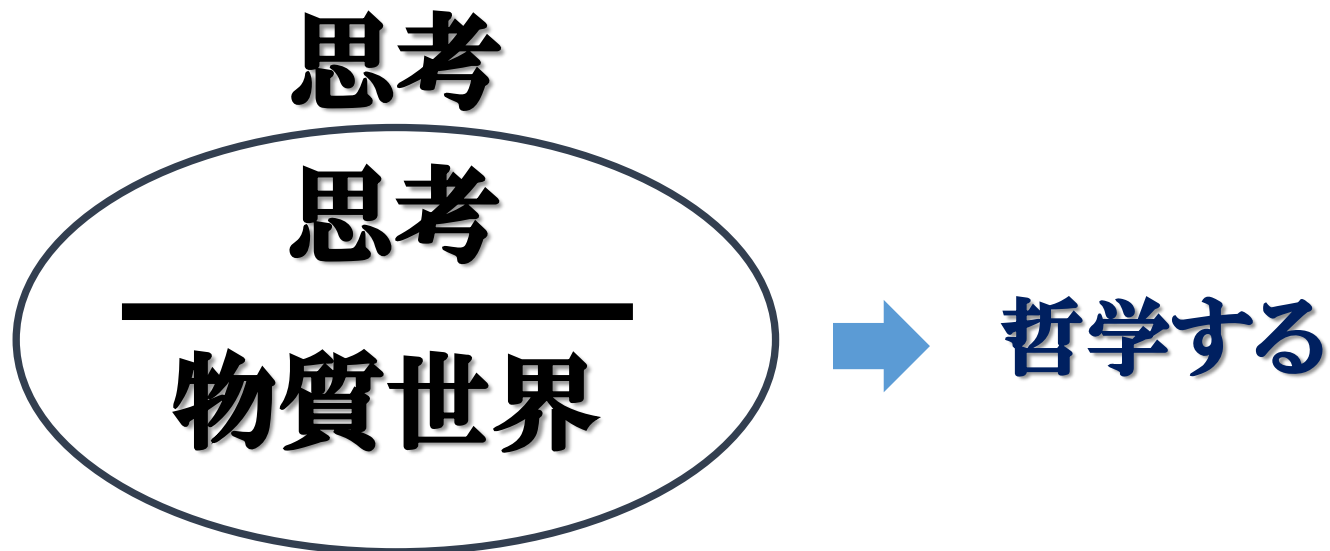
精神のワクチン = 哲学

が必要になってきている

コロナ禍を見据える②

コロナが人類に強いる課題

唯物主義 → 精神主義への見直し



コロナ禍を見据える④

ドイツ観念論：

物という対象は思考との関わりなしには存在しえない

貪欲型利権のむさぼり



理性的に哲学する

(政治・経済・科学・・・など考慮して)

山下ふ頭の開発の在り方

理性的に哲学する

(政治・経済・科学など考慮して)



いろいろな案をこれからも提案させて頂き、横浜市民と一緒により良い案、納得する案を作り、山下ふ頭の再開発を推進して行きます

YHRこれまでの実績

	日時	名称	主催	コーディネーター	動員(人)
これまでの実績	2019年7月14日	ドーベルマン インフィニティ	LDH	Yokohama Harbest(株)	10,000
	2019年12月15日	雑誌『CLUB HARLEY』	株式会社榎出版社	同上	10,000
現在進行中	2020年12月 ～ 2022年3月	ガンダム (実物大・動く)	(株)バンダイナムコ ホールディングス	(株)電通	
	2021年3月 ～ 2021年9月	LDH EXILE	FM ヨコハマ	Yokohama Harbest(株)	

2019年7月14日開催のコンサート (LDH)





一般社団法人 横浜港ハーバーリゾー ト協会のホームページ 開設

YHR ホームページ

<https://www.yhr.or.jp>

日米首脳共同記者会見

結果：対中国強硬の確認

- ◆ コロナワクチン契約 : 不発
- ◆ 東京オリンピック協力要請 : 不発
- ◆ 会見質疑応答 : トンチンカンな返答



このような結果に終わった現政権に、
IR・カジノ：利権まみれの愚策を強引に推し進める力は完全に無くなった

IR・カジノ→日米関係悪化させる

バイデン政権（米国）は
中国への強硬姿勢を大問題

日本にIRなど求めてない



横浜（首都圏）でIR・カジノ募集で中国
カジノが獲得したらどうするのか？

安全保障問題で

米国の逆鱗に触れることになる

今後の活動計画

4月

5月

6月

7月

8月22日

8月29日
(任期満了)

4月19(日月)10:00~
ロイヤルホール

5月22日(土)13:00~
ロイヤルホール

YHR 構想再構築

4月 YHR 全体集会

仮

(寺島実郎氏・藤木幸夫会長)
知の結集「山下ふ頭再開発」講演会

YHTA・YHR 総会

東京オリンピック

7月23日~8月8日

横浜市長選挙

まとめ(会長 藤木幸夫)

- ◆ 菅さんは 秋田の人で、横浜の人でない
- ◆ I Rカジノは事業にならない。単なる博打場だ
- ◆ それでも、やるというのは正気ではない
- ◆ 山下ふ頭で未だ50社ほど事業やっている仲間の事業者さん、もう少々我慢して欲しい。一丸となって護送船団方式で、守っていく
- ◆ I Rカジノは政治・行政主導になっている、そこが間違っている
- ◆ 山下ふ頭は、村人による開発をして、良いものをコロナ禍を見据えて作っていく。本来の姿に戻す
- ◆ 情理が大事だ、「知の結集」を呼び掛ける

ご清聴ありがとうございました

<https://www.yhr.or.jp>





新年のご挨拶を申し上げます。

2021年1月25日 | お知らせ

新年のご挨拶を
申し上げます。

一般社団法人 横浜港ハーバーリゾート協会
会長 藤木 幸夫

続きを読む

横浜港ハーバーリゾート協会ホームページを開設しました

2021年1月25日 | お知らせ



続きを読む

2021年度全体集会を開催致しました
(4月19日 10:00~11:30 於 ロイヤルホールヨコハマ)



全体集会終了後、大勢の報道陣と対話する藤木幸夫会長

今回、コロナ禍を見据えた山下ふ頭の開発案を提示致しました。
さらに、我々のこの夢を実現するために、8月22日の横浜市長選で、即刻 I R /
カジノを中止し、真っ当な行政に戻す市長の実現を目指すことを決議いたしました。
詳しくは添付の集会資料をご覧ください。